

- 問1 16世紀に南北アメリカ大陸の広大な地域を征服・植民地化し、現地で大規模な銀山を開発して、その銀をヨーロッパやアジアの各地へ運び込むことで世界的な経済の結びつきを強めた国を、次のうちから選びなさい。（2020年 熊本県公立入試 類似）
1. イギリス
 2. スペイン
 3. ポルトガル
 4. オランダ
- 問2 豊臣秀吉が全国で行った「太閤検地」における、測量方法の特色について述べた文として最も適切なものはどれですか。（2014年 和歌山県公立入試 類似）
1. 地域ごとに異なる伝統的な測定基準を尊重し、各大名が独自の方法で石高を算出することを認めた。
 2. 農民の自己申告を全面的に信頼し、実際に現地を測量することなく台帳への記載のみを行った。
 3. 土地の面積ではなく、その土地に住んでいる農民の人数に基づいて年貢の量を決定した。
 4. 全国で統一された「ものさし」や枲（ます）を用い、同じ基準で土地の面積や生産力を調査した。
- 問3 ボッティチェリの絵画「春」では、ギリシャ神話に登場する女神や春の訪れを祝う様子が細密に描かれています。このようなルネサンス期における芸術表現の根底にある、人間中心の考え方を何といいますか。（2022年 山口県公立入試 類似）
1. ヒューマニズム（人文主義）
 2. 絶対王政
 3. 社会契約説
 4. プロテスタンティズム
- 問4 世界史と日本史における東西交流に関する次の3つの出来事「十字軍の派遣」「バスコ・ダ・ガマのインド到達」「天正遣欧少年使節の派遣」を、発生した年代の古い順に正しく並べたものはどれか。（2021年 北海道公立入試 類似）
1. 天正遣欧少年使節の派遣 → 十字軍の派遣 → バスコ・ダ・ガマのインド到達
 2. バスコ・ダ・ガマのインド到達 → 十字軍の派遣 → 天正遣欧少年使節の派遣
 3. 十字軍の派遣 → バスコ・ダ・ガマのインド到達 → 天正遣欧少年使節の派遣
 4. 十字軍の派遣 → 天正遣欧少年使節の派遣 → バスコ・ダ・ガマのインド到達
- 問5 豊臣秀吉は、全国の土地の広さや収穫量を調査する太閤検地や、農民から武器を没収する刀狩を行いました。これらの政策が当時の社会に与えた影響として、最も適切なものはどれですか。（2018年 京都府公立入試 類似）
1. 武士と百姓の身分の区別が明確になり、農民が耕作に専念する社会構造がつくられた。
 2. 農民が武器を持つことを奨励し、武士と共に一揆を起こすことで幕府の権威を否定した。
 3. 土地の所有権が曖昧になり、各地で有力な農民による領土争いが激化した。
 4. 町人が政治の中心を担うようになり、菱川師宣らの活躍によって町人文化が全国に広まった。
- 問6 15世紀末にヴァスコ・ダ・ガマがインドに到達したことをきっかけに、ポルトガルなどのヨーロッパ諸国がアジア貿易に乗り出しました。その後、16世紀半ばの日本に鉄砲が伝えられたことで本格化した「南蛮貿易」について、その状況を説明した文として最も適切なものはどれか。（2023年 北海道公立入試 類似）
1. 平清盛が兵庫の港を整備し、中国の宋（北宋）との間で盛んに貨幣などを輸入した。
 2. 宣教師が来航し、キリスト教の布教活動と密接に結びついて貿易が行われた。
 3. 幕府から朱印状を与えられた日本の商人が、東南アジア各地へ進出して取引を行った。
 4. 長崎の出島において、オランダや中国（清）との間に限定して貿易が行われた。
- 問7 安土桃山時代を象徴する文化遺産である姫路城などの城郭建築や、当時の芸術作品に共通して見られる性質として、正しい組み合わせはどれか。（2024年 茨城県公立入試 類似）
1. 天皇と貴族が担い手となった、繊細で優雅な性質
 2. 都市の町人と農民が担い手となった、写実的で庶民的な性質
 3. 武士と僧侶が担い手となった、素朴で静かな性質
 4. 戦国大名と豪商が担い手となった、豪華で力強い性質
- 問8 南蛮貿易が行われていた当時の貿易の様子や、取引された品物について述べた文として正しいものはどれですか。（2022年 静岡県公立入試 類似）
1. 足利義満が倭寇と正式な貿易船を区別するために「勘合」と呼ばれる合い札を用い、銅銭を大量に輸入した
 2. 江戸幕府の鎖国体制のもと、長崎の出島においてオランダと清（中国）の商人だけに限定して貿易が行われた
 3. ポルトガル人はマカオなどを拠点に日本へ来航し、中国産の生糸やヨーロッパの毛織物、時計などを持ち込んだ
 4. 平清盛が神戸の港を整備して宋（中国）の商人を招き、日本の金や硫黄と引き換えに香料や薬品を輸入した
- 問9 16世紀の世界において、スペインが支配した領域の特徴を説明した文として、最も適切なものはどれですか。当時の世界情勢や他国との関係を考慮して答えなさい。（2026年 三重県公立入試 類似）
1. 北アメリカ大陸の東海岸を拠点として、イギリスやフランスの勢力と争いながら広大な植民地を維持した。
 2. 南北アメリカ大陸のうちポルトガル領となったブラジルを除く地域と、アジアのフィリピンを支配した。
 3. キリスト教の布教を一切行わず、もっぱら南アメリカ大陸でのサトウキビ栽培を目的として領土を拡大した。
 4. アフリカ南端のケープタウンを中継地とし、インド洋から東南アジアに至る海上の交易ルートを独占した。
- 問10 16世紀にドイツのルターらが始めた宗教改革において、彼らがカトリック教会の権威に対抗するために最も重視したものは何か、次の中から選んでください。（2021年 鹿児島県公立入試 類似）
1. ローマ教皇が下す命令や教会の伝統
 2. 十字軍の遠征による聖地の奪還
 3. 信仰のよりどころとしての聖書
 4. イスラム教の教典であるコーラン
- 問11 安土桃山時代において、織田信長が安土城下などの拠点で実施した、商工業の活発化を目的として「座」の特権を廃止し、自由な商売を認めた政策を何といいますか。（2023年 群馬県公立入試 類似）
1. 楽市・楽座
 2. 問丸
 3. 撰銭令
 4. 株仲間
- 問12 16世紀後半に鉄砲が伝来し、合戦で組織的に使用されるようになったことによる、社会や文化への影響を説明した文として最も適切なものはどれですか。（2019年 徳島県公立入試 類似）
1. 鉄砲の普及により武士一人ひとりの一騎打ちが再び重要視されるようになり、険しい山の上に築かれた山城が各地で増設された。
 2. 鉄砲の製造に大量の木材が必要となったため、森林資源を守る目的で南蛮貿易が制限され、刀や槍による戦術への回帰が起こった。
 3. 鉄砲の強力な殺傷能力から身を守るため、城の構造が石垣を多用する堅固なものへと変化し、同時に南蛮貿易を通じた技術や物資の交流も活発化した。
 4. 鉄砲の導入によって戦いが短期間で終わるようになったため、城を築く必要がなくなり、各地の武士は農村へ戻って農業に専念した。
- 問13 16世紀の日本において、和泉国（現在の大阪府南部）に位置し、有力な商人たちが合議制によって運営を行った自治都市を何と呼びますか。この都市は、当時の宣教師によって海に面し周囲を深い堀で囲んだ堅固な町として紹介され、「東洋のベニス」とも称されました。（2026年 島根県公立入試 類似）
1. 博多
 2. 今井町
 3. 長崎
 4. 堺